

---

MANAVÍS

---

# FLORA

菌に着目したbalancingケア



## FLORA 菌に着目したバランシングケア



マナビス フローラ ファーストセラム  
<導入化粧液>

マナビス フローラ スキンケアオイル  
<オイル状美容液>



MANAVIS

日々お手入れを重ねているのに、なんとなく肌の調子がよくない。  
その原因を解明しようと着目したのが、美肌菌とも呼ばれる皮膚常在菌。

この皮膚常在菌のバランスに着目した「フローラ」ラインのスキンケアアイテム、  
ファーストセラムとスキンケアオイルを、ご紹介いたします。

## 肌フローラに関して

肌に住む菌たちは腸内と同様に「肌フローラ」と呼ばれています。

これらは約1兆個。

近年の研究によって肌に住む菌の状態が肌のコンディションに大きな影響を与えてくることが明らかになってきました。



MANAVIS

肌に住む菌たちは腸内と同様に「肌フローラ」と呼ばれています。  
近年の研究によって肌に住む菌の状態が肌のコンディションに大きな影響を与えてくることが明らかになってきました。

## 肌フローラに関して

肌フローラが乱れるとどうなるか？



【吹き出物】や【肌の乾燥】などの原因になります  
肌トラブルが多い方は、特に要注意！！

MANAVIS

肌フローラが乱れるとどうなるのでしょうか？

【吹き出物】や【肌の乾燥】等の原因になります。  
肌トラブルが多い方は、特に要注意です。

## 皮膚常在菌の種類と代表的な菌

私たちの肌はたくさんの「常在菌」によって守られています。  
皮膚表面や毛穴の中に、約20種類、膨大な数の常在菌が存在しています。  
数ある常在菌の中でも「美肌菌」と呼ばれる、「表皮ブドウ球菌」が美肌をつくるカギを握っています。

表皮ブドウ球菌



善玉菌

アクネ菌



日和見菌

黄色ブドウ球菌



悪玉菌

MANAVIS

私たちの肌はたくさんの「常在菌」によって守られています。  
皮膚表面や毛穴の中に、約20種類、膨大な数の常在菌が存在しています。

皮膚常在菌には、  
善玉菌である、表皮ブドウ球菌  
日和見菌である、アクネ菌  
悪玉菌と呼ばれる、黄色ブドウ球菌 など、目には見えませんが多くの常在菌が存在します。

悪玉菌は、肌トラブルの原因になります。一方、美肌菌は、肌のバリア機能を守ります。

そして日和見菌は、名前の通り その時優勢な方の味方をする菌で、善玉にも悪玉にもなります。

数ある常在菌の中でも「美肌菌」と呼ばれる、「表皮ブドウ球菌」が美肌をつくるカギを握っています。

## 理想的な菌のバランス

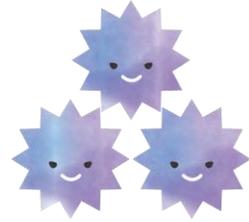
善玉菌



日和見菌



悪玉菌



MANAVIS

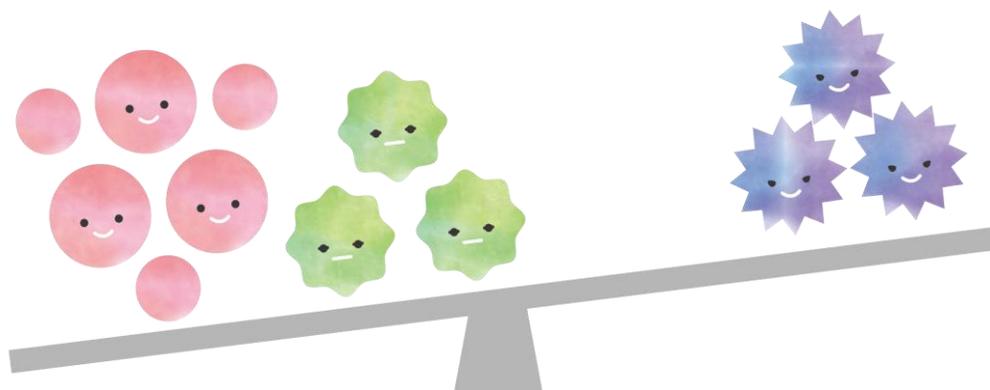
うるおいに満ちた角層は、肌のバリア機能を守る善玉菌（美肌菌）優位の状態です。  
皮膚常在菌のバランスを整えることは、すこやかで美しい肌にとって、とても重要です。

# 理想的な菌のバランス

善玉菌

日和見菌

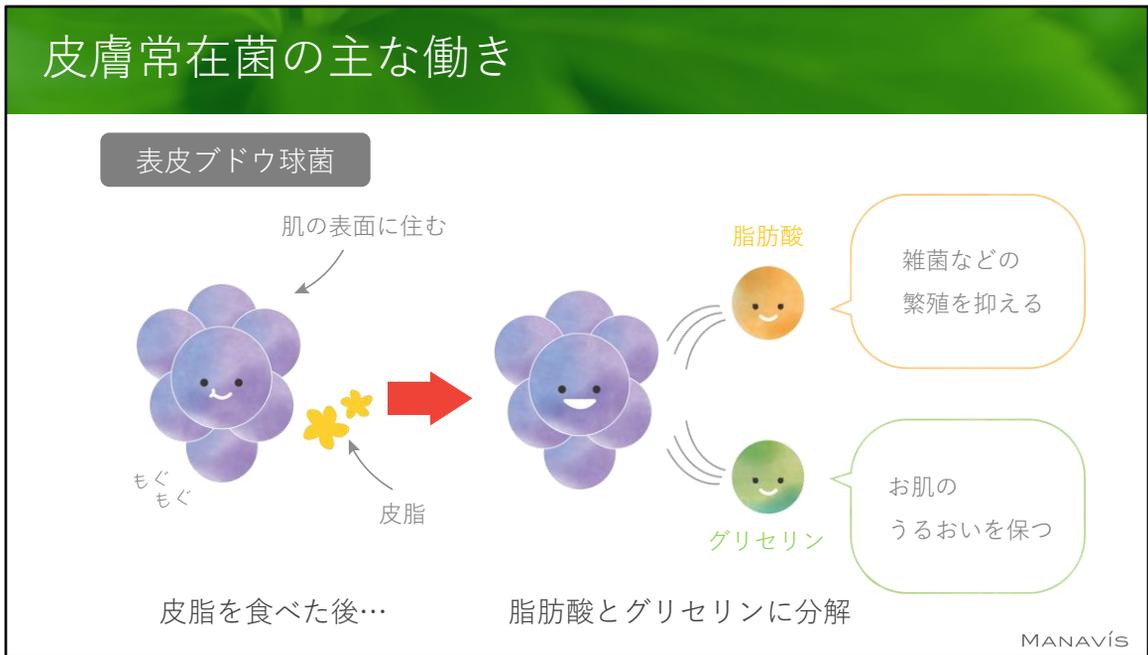
悪玉菌



MANAVIS

理想的な菌バランスのイメージ

## 皮膚常在菌の主な働き



ここで、善玉菌とよばれる表皮ブドウ球菌は実際にどういう働きをしてくれるか、みてみましょう。

善玉菌とよばれる表皮ブドウ球菌は、皮脂を食べて、この図のようにグリセリンと脂肪酸に分解してくれます。

グリセリンは有名な保湿成分です。善玉菌である表皮ブドウ球菌は、皮脂をせっせ、せっせと食べて、保湿剤であるグリセリンを肌に供給してくれます。

そして、もう一方の脂肪酸を見てみましょう。脂肪酸が作られることによって、肌の状態が弱酸性になります。肌が弱酸性の状態だと、悪玉菌が増殖するのを抑制してくれるため、肌の状態が弱酸性であることは非常に重要なのです。

## 【MANAVIS × 菌の専門家】



マナビス「フローラ」ラインは、長年植物由来成分にこだわってきたマナビスと菌の研究を通して多くの人に美と健康を提供している菌の専門家の共同開発商品です。

## フローラ ファーストセラム



すこやかさのカギを握る美肌菌と皮膚常在菌のバランスに着目した、洗顔後すぐに使う導入化粧品。

マナビス フローラ ファーストセラム

導入化粧品 40mL  
朝晩3プッシュずつ

MANAVIS

「フローラ」ラインのお手入れ第一歩は、洗顔直後の角層へアプローチする導入化粧品「ファーストセラム」です。洗顔後、お手入れの最初に使う導入化粧品です。

美肌菌の働きと皮膚常在菌のバランスに着目した、マナビス独自の処方「スキンバランシングフォーミュラF（整肌）」を初採用。自らうるおいを保とうとする、肌本来のチカラをサポートします。リフトセラムを併用する場合は、その前にお使いください。

ご使用方法は、朝晩の洗顔後、3プッシュ程度を手のひらにとり、顔全体にやさしくなじませます。すうとなじむ、とろみのあるテクスチャーで、ほんのり感じる、さわやかなユズの香りです。

## スキンバランシングフォーミュラF（整肌）

### 乳酸菌生産物質

乳酸桿菌/  
豆乳発酵液



### フルーツコンプレックスM

- ・グレープフルーツ果実エキス
- ・サンザシエキス
- ・グレープフルーツ種子エキス\*
- ・ライム果汁
- ・ナツメ果実エキス
- ・オレンジ果汁
- ・リンゴ果実エキス
- ・レモン果汁

\*フローラ ファーストセラムにのみ配合

MANAVIS

スキンバランシングフォーミュラF（整肌）は、美肌菌の働きと皮膚常在菌のバランスに着目したことから生まれた、マナビス独自の処方。

乳酸菌生産物質と、植物由来成分を組み合わせたフルーツコンプレックスMは、いずれも、こだわり抜いた整肌成分です。洗顔直後の角層にアプローチし、肌にもともと備わっている、自らうるおいを保とうとするチカラをサポート。さらに、その後に使うアイテムの保湿成分が角層のすみずみまで行き渡るよう整えます。

## フローラ スキンケアオイル



植物由来成分配合の美容液層と  
オーガニック成分4種配合のオイル層。  
美肌菌に着目した、二層の美容オイル。

### マナビス フローラ スキンケアオイル

オイル状美容液 40g  
顔からデコルテまでで1プッシュ程度

MANAVIS

ファーストセラムで肌を整えた後、うるおし、守ってくれるのが、二層式のオイル状美容液「フローラ スキンケアオイル」です。

洗顔後、ファーストセラムを使用して、その後化粧水、美容液、乳液、最後にスキンケアオイルをご使用ください。  
クリームを使われる方はその前にご使用ください。

使用量は朝晩1プッシュ程度です。  
フタを押さえて容器を振り、乳白色になるまで二層を混ぜたら、顔全体や乾燥の気になるところになじませます。  
すーとのびて、お肌をしっとりさせ、ほんのり柑橘やジンジャーのような香りがします。

スキンケアオイルはファーストセラムとも相性が良く、一緒に続けて使用することにより、  
肌の土台（※）をすこやかにし整えて、うるおして、守ってくれるので一緒に使うスキンケアもなじみやすくしてくれます。

ファーストセラムとスキンケアオイルには、「スキンバランシングフォー

ミュラF」が配合されておりますが、役割は違います。  
ファーストセラムは肌の土台（※）を整える役割、スキンケアオイルはうるおして、それまでに使ったスキンケア成分を一緒に守る役割となります。  
2つを併せて使うことで肌がよりすこやかな環境になります。

年齢や性別を問わず、幅広く多くの方にご使用いただけます。

（※角質層）

## 4種類のオーガニック成分配合オイル



ホホバオイル



アルガンオイル



スクワラン



オリーブオイル

※すべて保湿成分

MANAVIS

フローラ スキンケアオイルは、4種類のオーガニック成分配合オイルが使われています。

ホホバオイル、アルガンオイル、スクワラン、オリーブオイルです。

これらの主な特長をご紹介します。

ホホバオイルは、皮脂に近いオイルで肌になじみやすく、酸化しにくいのが特長です。

アルガンオイルは、希少な美容オイルで、高濃度のオレイン酸と、オリーブオイルの数倍のビタミンEを含有しています。

スクワランは、お肌のうるおいを守る保湿効果をはじめ、肌をやわらかく保つエモリエント効果など、

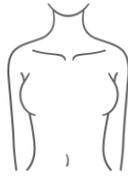
お肌をすこやかに保つために大切な役割をしています。

オリーブオイルは、主成分であるオレイン酸も、スクワレンも、もともと皮脂に含まれている成分なので、肌なじみが良いのが特長です。

## フローラ スキンケアオイル 使用イメージ



フェイス&デコルテ  
1プッシュ



ボディ&アーム  
5プッシュ



ヘア&スカルプ  
1~3プッシュ



ハンド&ネイル  
半プッシュ



レッグ&フット  
2プッシュ

MANAVIS

フローラスキンケアオイルは、お顔だけではなく、全身のケア、ヘアケアやスカルプケアにもお使いいただけます。  
二層のオイルをよく振り混ぜて、手の平に広げてからお使いください。

使用量の目安はご覧のとおりです。

とてもなじみのよいオイルですので、スキンケア時よりも多めに使われると、するするすべり、やさしくマッサージすることができます。  
お顔だけでなく、髪やからだも乾燥しますので、ぜひスキンケアオイルをお使いください。

---

MANAVÍS

---